



協会名

協同組合 神戸タグ協会

所在地

〒650-0045 神戸市中央区港島 3-2

連絡先

TEL: 078-302-7901 FAX: 078-302-3352

E-mail: kobetug@ddknet.ne.jp

ホームページ

<https://www.kobetug.com>

出資金

2,000,000 円

設立

社団法人 昭和 40 年 (1965 年) 12 月 16 日

協同組合 平成 23 年 (2011 年) 2 月 25 日

組合員

日東タグ株式会社 新丸菱海運株式会社

神戸曳船株式会社 三浦海運株式会社

昭陽海運株式会社 早駒運輸株式会社

三洋海事株式会社 日本栄船株式会社

運航タグボート隻数

17 隻 (2021 年 1 月現在)



協同組合 神戸タグ協会

KOBE TUGBOAT COOPERATIVE



www.kobetug.com



ごあいさつ

-message-

昭和40年12月、神戸市港湾局の指導のもと、関係するタグボート運航会社が相集い「社団法人神戸タグ協会」が設立され、翌年2月より業務を開始しました。その後、スラスタ装備船の普及、阪神・淡路大震災による神戸港の被災、そして強制水先規制の緩和等の度重なる苦難に見舞われましたが、関係各位のご支援を頂きながら乗り切ることができました。

平成23年2月には「協同組合神戸タグ協会」へ移行しましたが、設立以来50数年間にわたり、神戸港に入出港する船舶の安全な離着岸を目的とし、タグボートの共同配船事業を行ってまいりました。

タグボートは、港湾法で「船舶の離着岸を補助するための船舶」として「港湾施設」に位置付けられています。これからも神戸タグ協会は、神戸港に必須の港湾サービスとして、確実・迅速かつ効率的な配船業務を行っていくことにより、神戸港発展の一翼を担っていきたくと考えています。



タグボートとは

-about tugboat-

港湾内などの狭いエリアで、細かく自由に動くことができない大型船をロープで牽引したり、船首で押すなどして誘導・補助し、安全に離着岸できるようにサポートする船です。船体は小さいながらも馬力が大きく、360度旋回するプロペラにより真横移動、微速での前後進、その場での旋回等が可能で、優れた操縦性能を有しています。これらの機能により、進路警戒、荷役警戒、海上火災や油流出の処理にあたるなど海上の安全を守る役目も担っています。



協会の業務内容

-works-

タグボートは、神戸港に入出港する船舶の離着岸を誘導・補助します。協同組合神戸タグ協会は、船会社や船舶代理店等からのタグボートの要請に対して、当協会の組合員であるタグボート運航会社の所有する17隻のタグボートを365日・24時間体制で、一元的かつ効率的に配船しています。

また、天候の急変や荷役作業の都合等による時間変更や増船などの不測の事態に対しても迅速・的確に対応しています。これらにより、神戸港の船舶のスムーズな入出港が可能となっています。



沿革

-history-

昭和40年12月
社団法人神戸タグ協会設立（運輸省認可）

昭和41年2月
神戸港第4突堤Q上屋2階にて、業務開始
日東運輸株、新丸菱海運株、三井倉庫株、三浦海運株
昭陽海運株、早駒運輸株の6社が参画

昭和42年4月
神戸タグボートセンター（摩耶埠頭）竣工・移転

昭和47年6月
三洋海事株加入

昭和49年5月
西日本曳船株加入

昭和58年2月
ポートアイランド事務所竣工・移転

平成元年10月
三井倉庫株がサンソーマリンスシステム株に社名変更

平成5年1月
西日本曳船株が日本栄船株に社名変更

平成6年10月
日東運輸株が日東タグ株に社名変更

平成18年7月
サンソーマリンスシステム株が神戸曳船株に変更

平成23年2月
協同組合神戸タグ協会設立（兵庫県認可）

